

# 都民のボランティア活動等に関する実態調査 【概要版】

令和7年1月

東京都生活文化スポーツ局

# 都民調査

## 調査実施の概要

### 1 調査目的

東京都がボランティア活動等を推進する中で、都民におけるボランティア活動に関する取組状況等についての把握を行う。

### 2 調査項目

- (1) ボランティア活動について
- (2) ボランティア活動への参加のための支援について
- (3) 災害ボランティア活動について
- (4) 寄附について
- (5) ボランティア関連の施設や情報発信について
- (6) 東京都のボランティア活動推進に関する施策について

### 3 調査設計

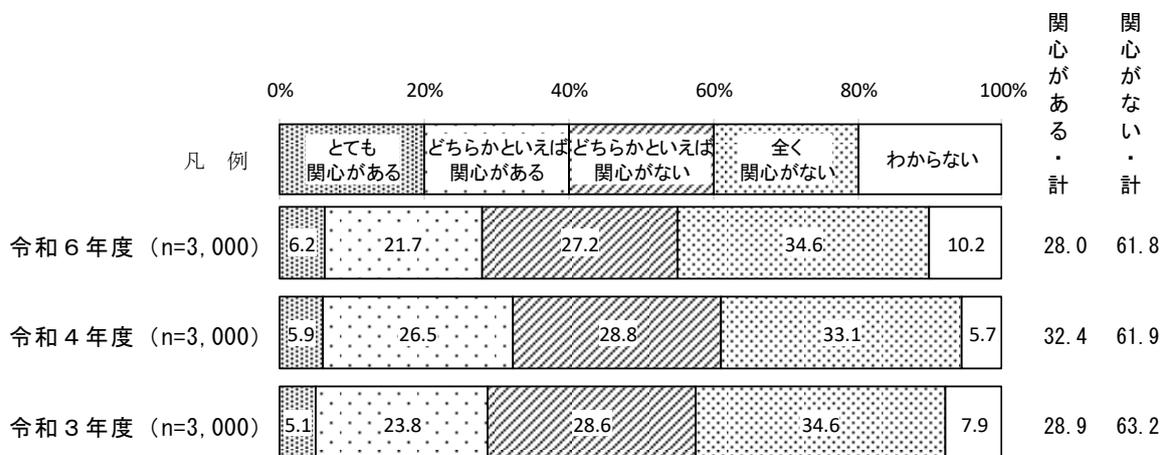
- (1) 調査対象：東京都に住む満15歳以上80歳未満の男女個人
- (2) 対象者数：3,000人
- (3) 標本設計：令和6年1月1日時点での東京都内の15～79歳における、年代（15～19歳及び20～70代）ごとの性別・年代別構成比の近似値で回収を行った。
- (4) 調査方法：アンケートモニターに対するWebアンケート調査
- (5) 調査期間：令和6年10月1日～同年10月4日

# 1 ボランティア活動について

## ①ボランティア活動への関心

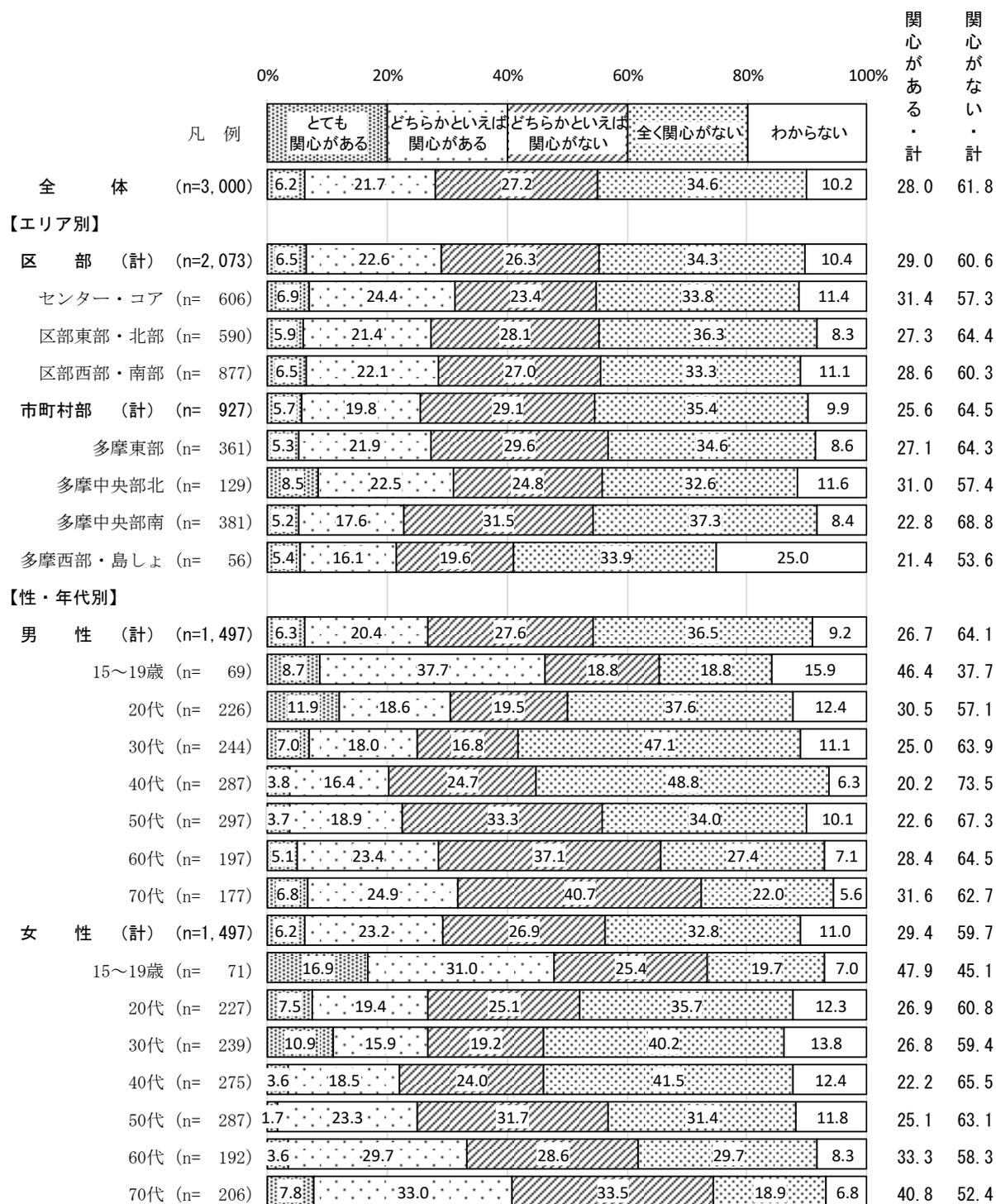
(本編 P.16～)

- ・『関心がある・計』は28.0% (前回比4.4ポイント減)。
- ・『関心がない・計』は61.8% (前回比0.1ポイント減)。



(注) 『関心がある・計』は「とても関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計  
 『関心がない・計』は「どちらかといえば関心がない」「全く関心がない」の合計

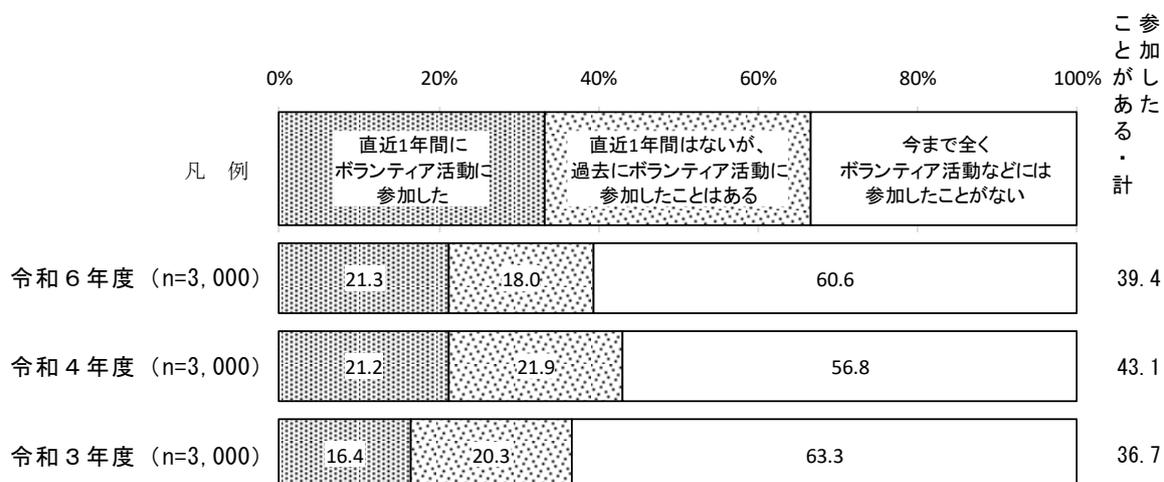
・性・年代別にみると、『関心がある・計』は、男性15～19歳が46.4%、女性15～19歳が47.9%で最も高かった。



## ②ボランティア活動の参加経験

(本編 P. 23～)

- ・『参加したことがある・計』は39.4%（前回比3.7ポイント減）。
- ・「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は60.6%（前回比3.8ポイント増）。



(注) 「直近1年間にボランティア活動に参加した」は、Q2で「町会・自治会の活動」から「その他」までの17項目のなかで1つ以上回答した人

(注) 「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことがある」は、Q2で「直近1年間はないが、2～3年前には参加したことがある」または「直近1～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」と回答した人

(注) 『参加したことがある・計』は「直近1年間にボランティア活動に参加した」「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことがある」の合計

- ・ エリア別にみると、『参加したことがある・計』は、多摩中央部北が44.2%で最も高かった。一方、多摩西部・島しょが23.2%で最も低かった。
- ・ 性・年代別にみると、男性70代が50.8%、女性15～19歳が56.3%、女性70代が56.8%であり、50%以上であった。

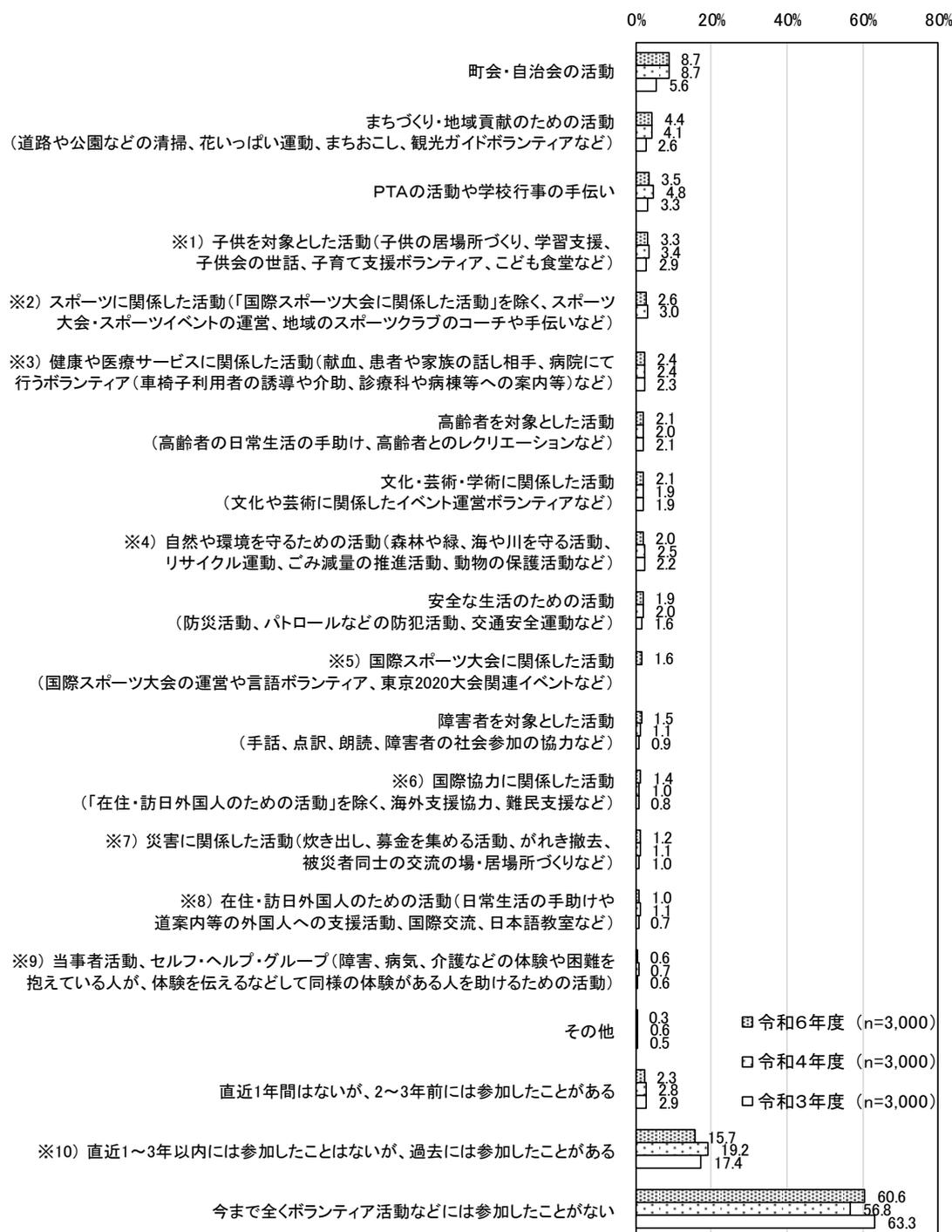
		0%	20%	40%	60%	80%	100%	こ 参 と 加 が し あ た る ・ 計
凡 例		直近1年間にボランティア活動に参加した		直近1年間は無いが、過去にボランティア活動に参加したことはある		今まで全くボランティア活動などには参加したことがない		
全 体	(n=3,000)	21.3	18.0	60.6			39.4	
【エリア別】								
区 部 (計)	(n=2,073)	21.9	17.7	60.4			39.6	
センター・コア	(n= 606)	25.9	15.7	58.4			41.6	
区部東部・北部	(n= 590)	19.8	17.8	62.4			37.6	
区部西部・南部	(n= 877)	20.5	18.9	60.5			39.5	
市町村部 (計)	(n= 927)	20.1	18.9	61.1			38.9	
多摩東部	(n= 361)	19.4	20.2	60.4			39.6	
多摩中央部北	(n= 129)	27.9	16.3	55.8			44.2	
多摩中央部南	(n= 381)	18.9	19.9	61.2			38.8	
多摩西部・島しょ	(n= 56)	14.3	8.9	76.8			23.2	
【性・年代別】								
男 性 (計)	(n=1,497)	21.8	17.0	61.3			38.7	
15～19歳	(n= 69)	24.6	21.7	53.6			46.4	
20代	(n= 226)	26.1	13.7	60.2			39.8	
30代	(n= 244)	18.9	13.1	68.0			32.0	
40代	(n= 287)	19.2	16.0	64.8			35.2	
50代	(n= 297)	17.2	18.5	64.3			35.7	
60代	(n= 197)	20.8	21.3	57.9			42.1	
70代	(n= 177)	32.2	18.6	49.2			50.8	
女 性 (計)	(n=1,497)	21.0	19.2	59.9			40.1	
15～19歳	(n= 71)	29.6	26.8	43.7			56.3	
20代	(n= 227)	18.9	18.1	63.0			37.0	
30代	(n= 239)	23.4	12.6	64.0			36.0	
40代	(n= 275)	16.7	16.4	66.9			33.1	
50代	(n= 287)	13.2	22.0	64.8			35.2	
60代	(n= 192)	21.9	20.8	57.3			42.7	
70代	(n= 206)	33.0	23.8	43.2			56.8	

- ・ 関心度別にみると、「直近1年間にボランティア活動に参加した」では、「とても関心がある」が77.5%、「どちらかといえば関心がある」が45.4%。
- ・ 関心度が高いほど、直近1年間でのボランティア活動参加率は高かった。

	n	直近1年間にボランティア活動に参加した	直近1年間はボランティア活動に参加したことはあるが、	今まで全くボランティア活動に参加したことがない
全体	3,000	21.3	18.0	60.6
【関心度別】				
とても関心がある	187	77.5	12.8	9.6
どちらかといえば関心がある	652	45.4	25.9	28.7
どちらかといえば関心がない	815	17.3	23.3	59.4
全く関心がない	1,039	3.7	9.5	86.8
わからない	307	6.5	19.2	74.3
※関心がある・計	839	52.6	23.0	24.4
※関心がない・計	1,854	9.7	15.6	74.8

(人) (%)

- ・直近1年間に参加したボランティア活動のうち、「町会・自治会の活動」が最も高く8.7%（前回と同率）。
- ・「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」は60.6%（前回比3.8ポイント増）。



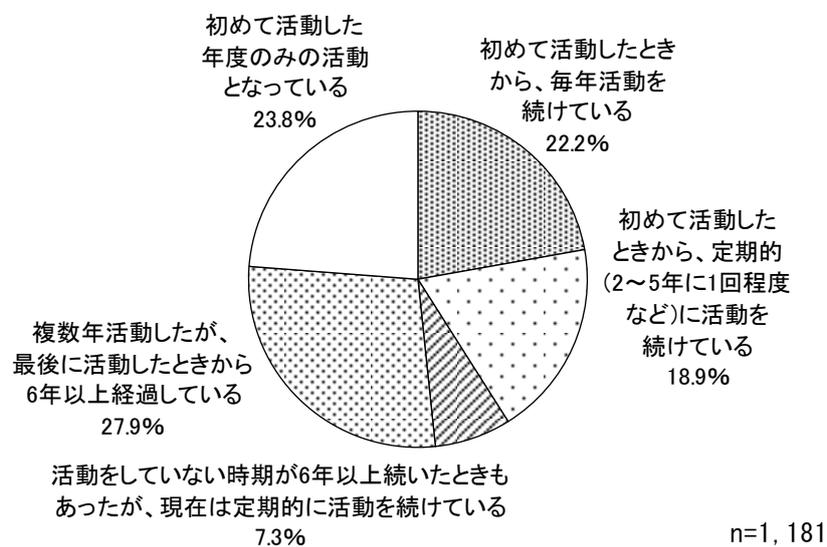
- ※1 令和4年度は「子供を対象とした活動(子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど)」
- ※2 令和4年度は「スポーツに関係した活動(スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)」  
令和4年度からの新規選択肢
- ※3 令和4年度は「健康や医療サービスに関係した活動(献血、入院患者の話し相手など)」
- ※4 令和4年度は「自然や環境を守るための活動(動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、  
ごみ減量の推進活動など)」
- ※5 令和6年度の新規選択肢
- ※6 令和4年度は「国際協力に関係した活動(在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など)」
- ※7 令和4年度は「災害に関係した活動(炊き出し、募金を集める活動など)」
- ※8 令和4年度は「在住・訪日外国人のための活動(日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など)」
- ※9 令和4年度は「当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ(障害、病氣、介護などの体験や困難を抱えている人が、  
体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など)」  
令和4年度からの新規選択肢
- ※10 令和4年度は「直近2～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」

### ③ボランティア活動の継続性

(n=1,181は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 30～)

- ・「初めて活動したときから、毎年活動が続いている」が22.2%、「初めて活動したときから、定期的(2～5年に1回程度など)に活動が続いている」が18.9%、「初めて活動した年度だけの活動となっている」が23.8%。

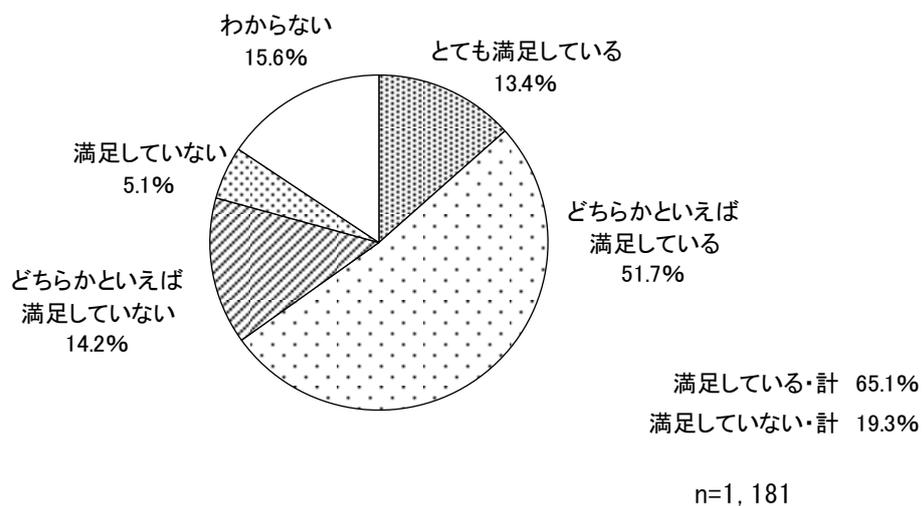


#### ④ボランティア活動の満足度

(n=1,181 は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P.37～)

- ・『満足している・計』は 65.1%。
- ・『満足していない・計』は 19.3%。



(注) 『満足している・計』は「とても満足している」「どちらかといえば満足している」の合計  
『満足していない・計』は「どちらかといえば満足していない」「満足していない」の合計

・性・年代別にみると、『満足している・計』は、男性（計）が64.0%、女性（計）が66.2%であった。男女共に15～19歳は80%以上であった。



- ・参加方法別にみると、『満足している・計』は、「実際に現地に行って参加した（人と対面する活動など）」が67.5%、「現地には行かずに参加した（郵便やオンラインツール等を用いたリモートの活動など）」が52.9%であった。

	n	とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	わからない	※満足している・計	※満足していない・計
全体	1,181	13.4	51.7	14.2	5.1	15.6	65.1	19.3
【参加方法別】								
実際に現地に行って参加した （人と対面する活動など）	1,000	14.0	53.5	12.0	5.0	15.5	67.5	17.0
現地には行かずに参加した （郵便やオンラインツール等を用いたリモートの活動など）	104	5.8	47.1	26.0	4.8	16.3	52.9	30.8
両方の方法で参加した	77	15.6	35.1	27.3	6.5	15.6	50.6	33.8

(人) (%)

- ・団体加入別にみると、『満足している・計』は、「ボランティアを目的とする団体に参加して行った（セルフ・ヘルプ・グループを含む）」が87.8%、「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に参加して行った」が71.5%、「いかなる団体にも加入せず個人で行った」が66.5%。

	n	とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	わからない	※満足している・計	※満足していない・計
全体	1,181	13.4	51.7	14.2	5.1	15.6	65.1	19.3
【団体加入別】								
ボランティアを目的とする団体に参加して行った（セルフ・ヘルプ・グループを含む）	197	34.5	53.3	8.6	2.5	1.0	87.8	11.2
地域社会とのつながりが強い町会などの組織に参加して行った	295	13.6	58.0	18.6	2.7	7.1	71.5	21.4
その他（上記2つの団体以外）の団体に参加して行った（各種協会、博物館・美術館などを具体的に）	6	16.7	83.3	-	-	-	100.0	-
いかなる団体にも加入せず個人で行った	194	17.0	49.5	12.9	6.2	14.4	66.5	19.1

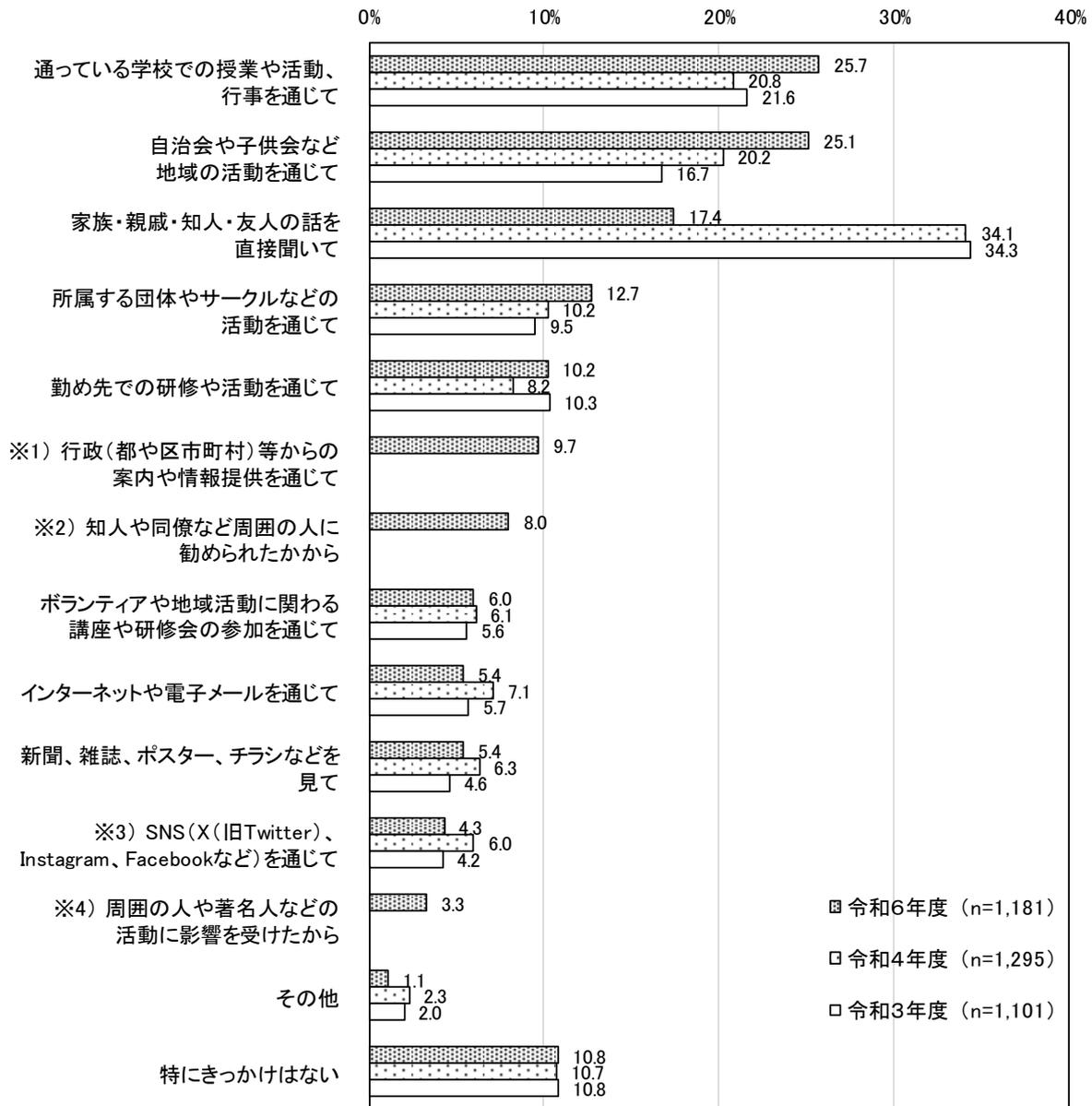
(人) (%)

⑤ボランティア活動に参加したきっかけ

(n=1,181は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 42～)

- ・「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」が最も高く 25.7%であった（前回比 4.9 ポイント増）。
- ・「自治会や子供会など地域の活動を通じて」が 25.1%（前回比 4.9 ポイント増）、「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が 17.4%（前回比 16.7 ポイント減）と続く。



※1 令和6年度の新規選択肢

※2 令和6年度の新規選択肢

※3 令和4年度は「SNS(Twitter、Instagram、Facebook、YouTubeなど)を通じて」

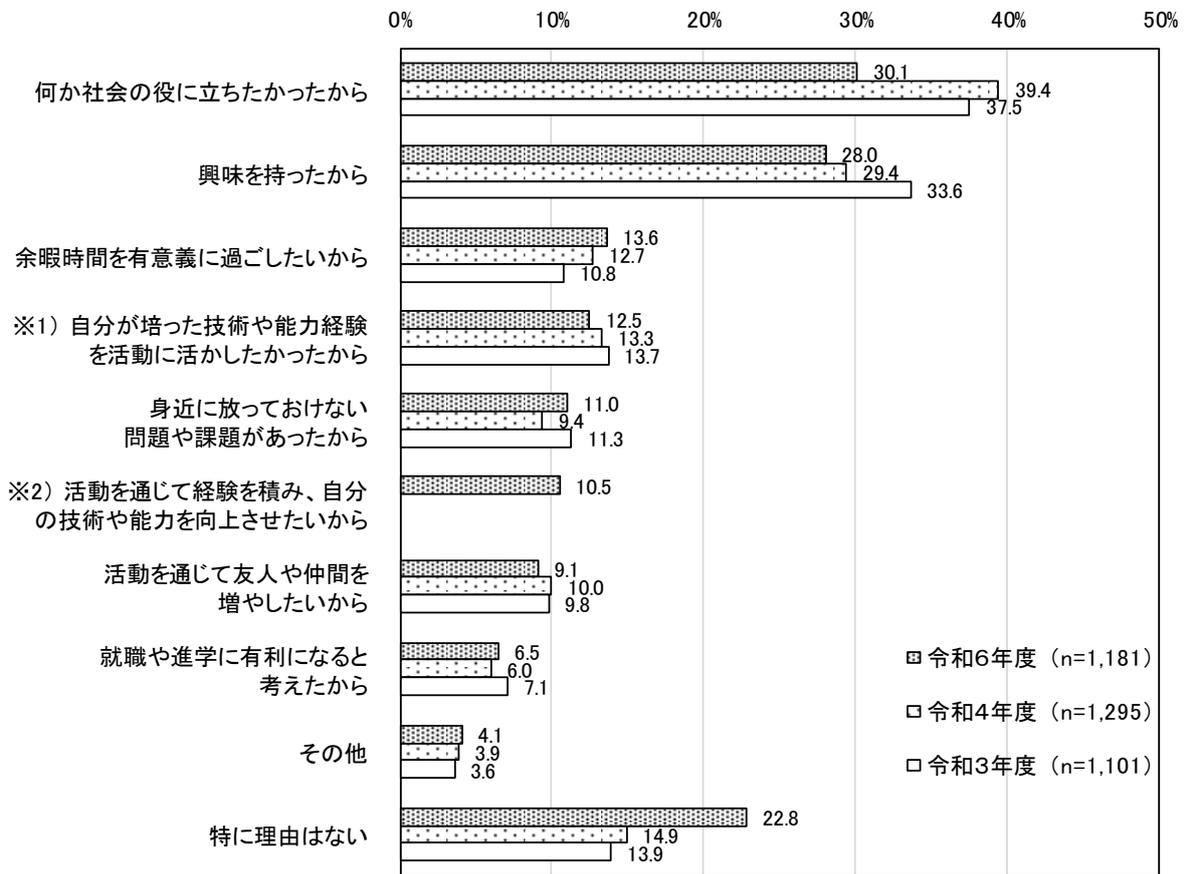
※4 令和6年度の新規選択肢

## ⑥ ボランティア活動に参加した理由

(n=1,181は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 47～)

- ・「何か社会の役に立ちたかったから」が最も高く 30.1% (前回比 9.3 ポイント減)。
- ・「興味を持ったから」が 28.0% (前回比 1.4 ポイント減)、「余暇時間を有意義に過ごしたいから」が 13.6% (前回比 0.9 ポイント増) と続く。



※1 令和4年度は「自分の技術や能力、経験を活動に活かしたかったから」

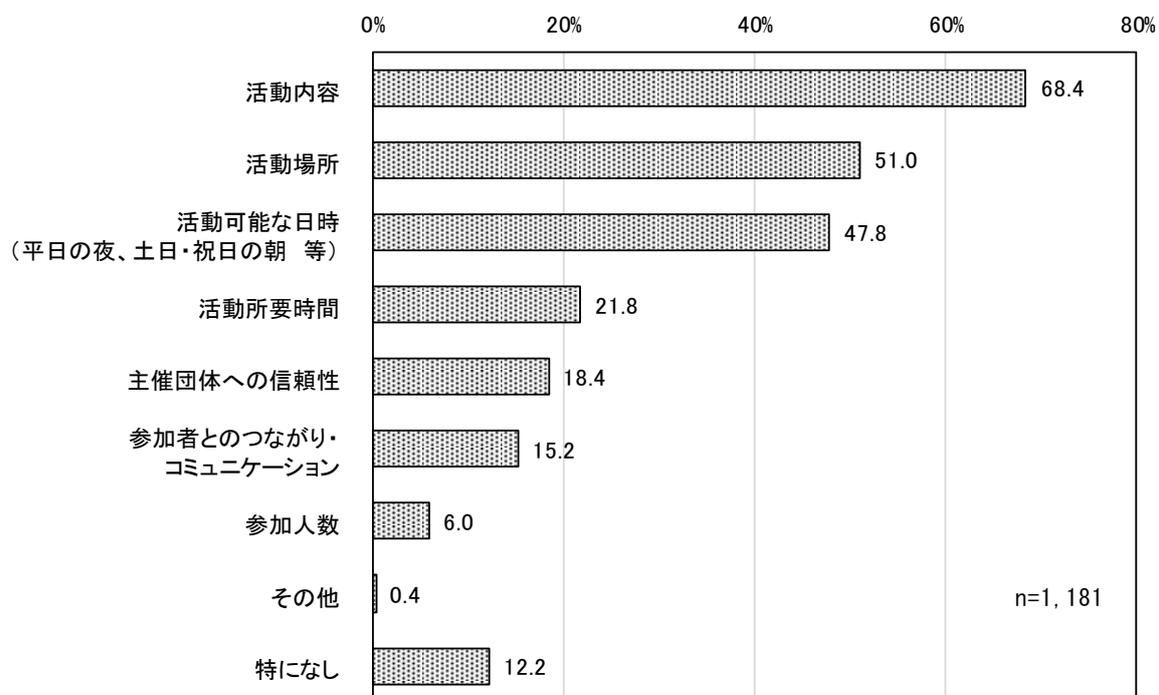
※2 令和6年度の新規選択肢

### ⑦ボランティア活動選択時の重視点

(n=1,181は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P.51～)

- ・「活動内容」が68.4%。
- ・「活動場所」が51.0%、「活動可能な日時（平日の夜、土日・祝日の朝 等）」が47.8%と続く。

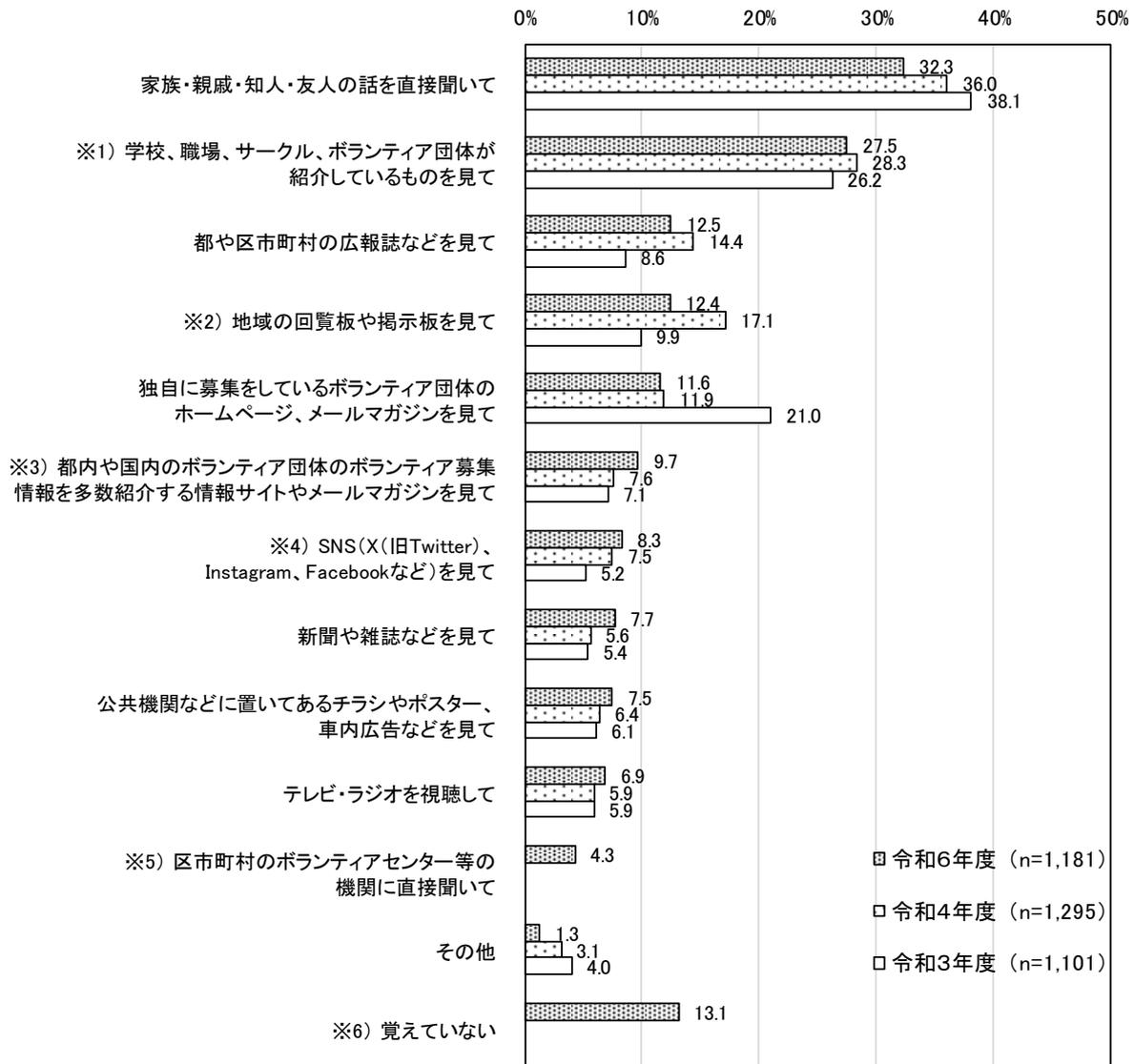


## ⑧ボランティア活動の情報入手方法

(n=1,181は今までにボランティア活動に参加したことがある人)

(本編 P. 54～)

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が最も高く32.3%（前回比3.7ポイント減）。
- ・「学校、職場、サークル、ボランティア団体が紹介しているものを見て」が27.5%（前回比0.8ポイント減）、「都や区市町村の広報誌などを見て」が12.5%（前回比1.9ポイント減）と続く。



※1 令和4年度は「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」

※2 令和4年度は「地域の回覧板や掲示板(インターネットやSNSを除く)を見て」

※3 令和4年度は「都内や国内のボランティア団体の募集情報を多数紹介する情報サイトやメールマガジンを見て」  
令和4年度からの新規選択肢

※4 令和4年度は「SNS(Twitter、Instagram、Facebook、YouTubeなど)を見て」

※5 令和6年度の新規選択肢

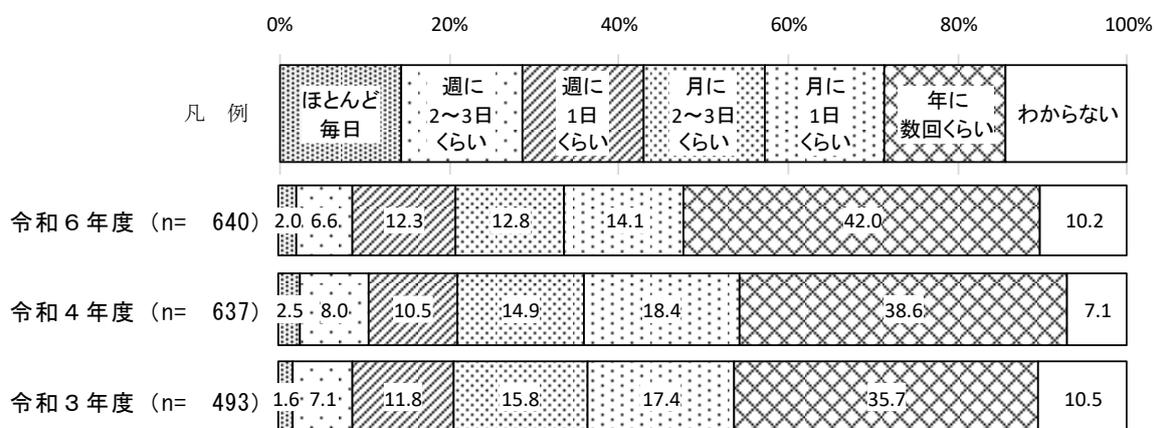
※6 令和6年度の新規選択肢

⑨ボランティア活動の参加頻度

(n=640 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 71～)

・「年に数回くらい」が最も高く 42.0% (前回比 3.4 ポイント増)。

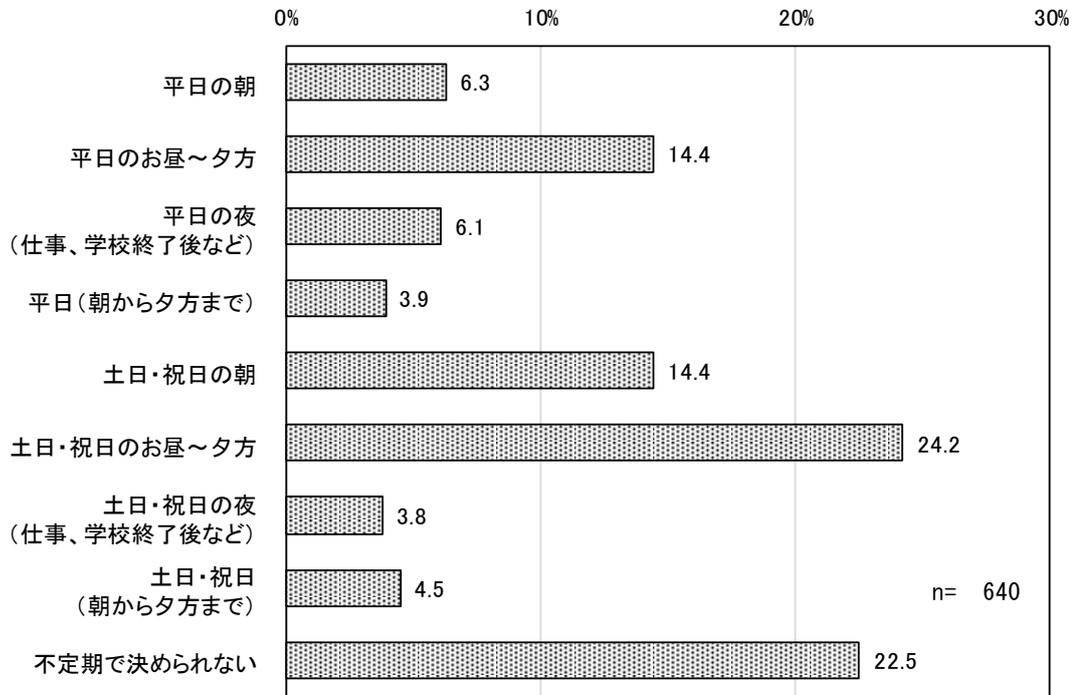


⑩ボランティア活動の参加時間帯

(n=640 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 75～)

- ・「土日・祝日のお昼～夕方」が24.2%。
- ・「平日のお昼～夕方」と「土日・祝日の朝」が各14.4%と続く。

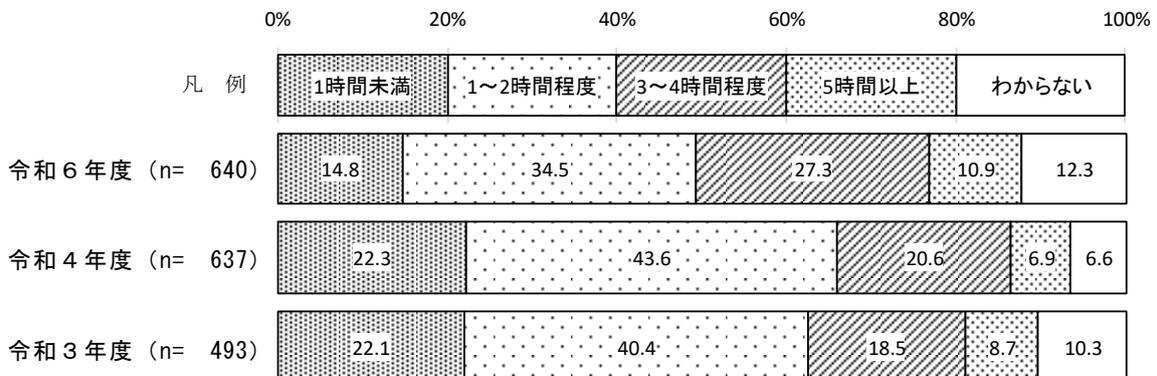


⑪ボランティア活動の参加時間

(n=640 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 78～)

- ・「1～2時間程度」が最も高く34.5%（前回比9.1ポイント減）。
- ・「3～4時間程度」が27.3%（前回比6.7ポイント増）、「1時間未満」が14.8%（前回比7.5ポイント減）と続く。

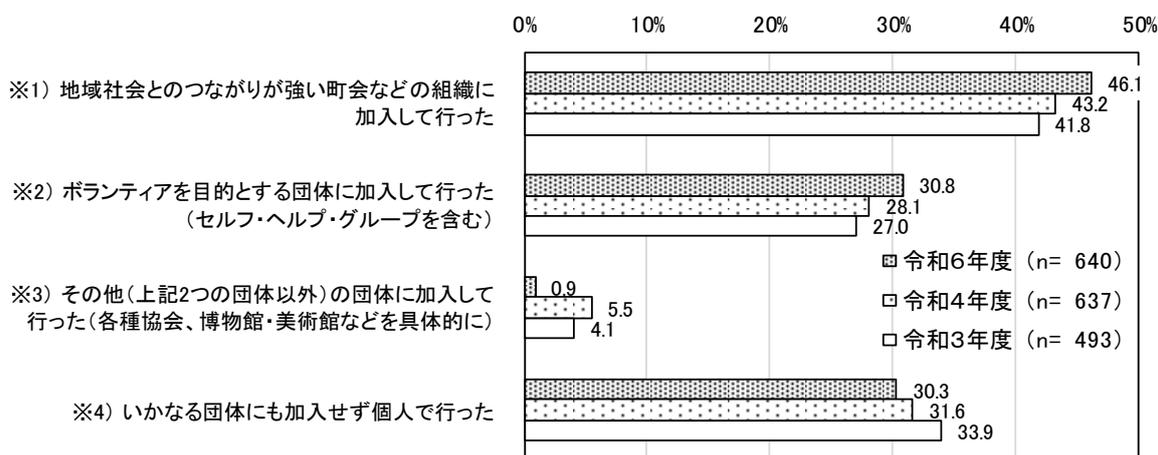


⑫ボランティア活動の団体加入状況

(n=640 は直近1年間にボランティア活動に参加した人)

(本編 P. 83～)

- ・「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行った」が最も高く46.1%(前回比2.9ポイント増)。
- ・「ボランティアを目的とする団体に加入して行った(セルフ・ヘルプ・グループを含む)」は30.8%(前回比2.7ポイント増)。



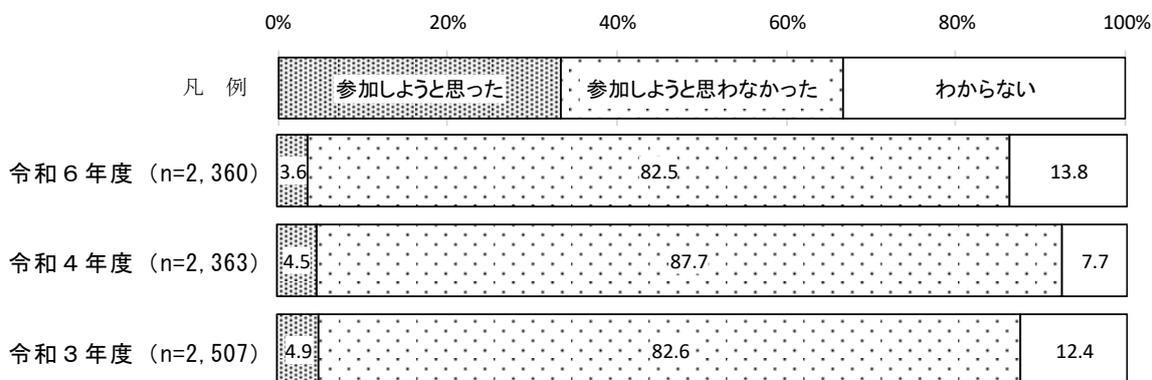
- ※1 令和4年度は「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」
- ※2 令和4年度は「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている(セルフ・ヘルプ・グループを含む)」
- ※3 令和4年度は「その他の団体に加入して行っている」
- ※4 令和4年度は「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」

⑬ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向

(n=2,360 は直近1年間にボランティア活動に参加しなかった人)

(本編 P. 88～)

・「参加しようと思った」は3.6%(前回比0.9ポイント減)。



・「参加しようと思った」を行動者率別にみると、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が7.9%で、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」の2.4%より5.5ポイント高かった。

	n	参加しようと思った (%)	参加しようと思わなかった (%)	わからない (%)
全体	2,360	3.6	82.5	13.8
【行動者率別】				
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある	541	7.9	81.9	10.2
今まで全くボランティア活動などには参加したことがない	1,819	2.4	82.7	14.9

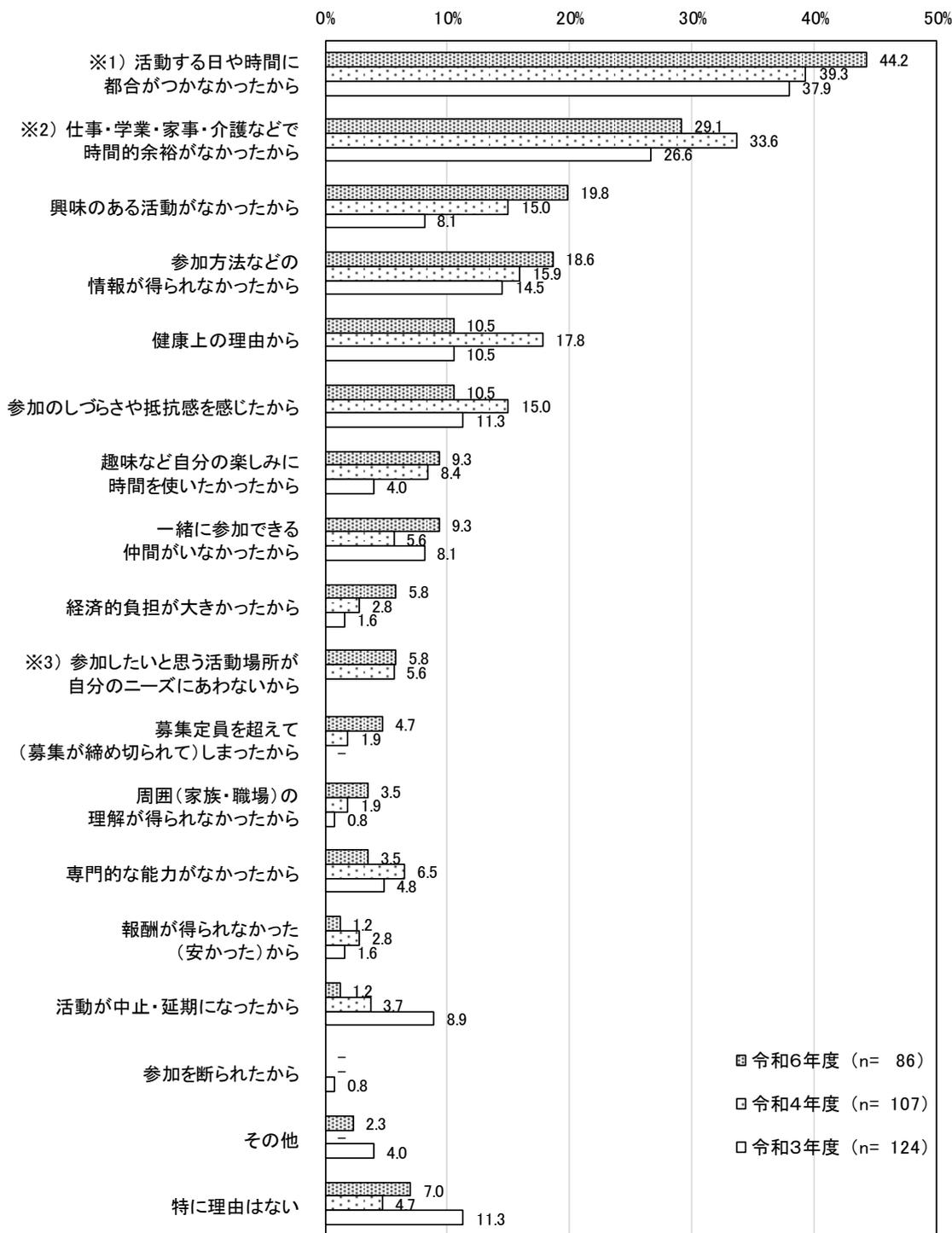
(人) (%)

⑭ ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由

(n=86 はボランティア活動への参加意志があったが参加しなかった人)

(本編 P. 92～)

- ・「活動する日や時間に都合がつかなかったから」が最も高く 44.2% (前回比 4.9 ポイント増)。
- ・「仕事・学業・家事・介護などで時間的余裕がなかったから」が 29.1% (前回比 4.5 ポイント減)、「興味のある活動がなかったから」が 19.8% (前回比 4.8 ポイント増) と続く。



※1 令和4年度は「活動する日や時間の都合がつかなかったから」

※2 令和4年度は「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」

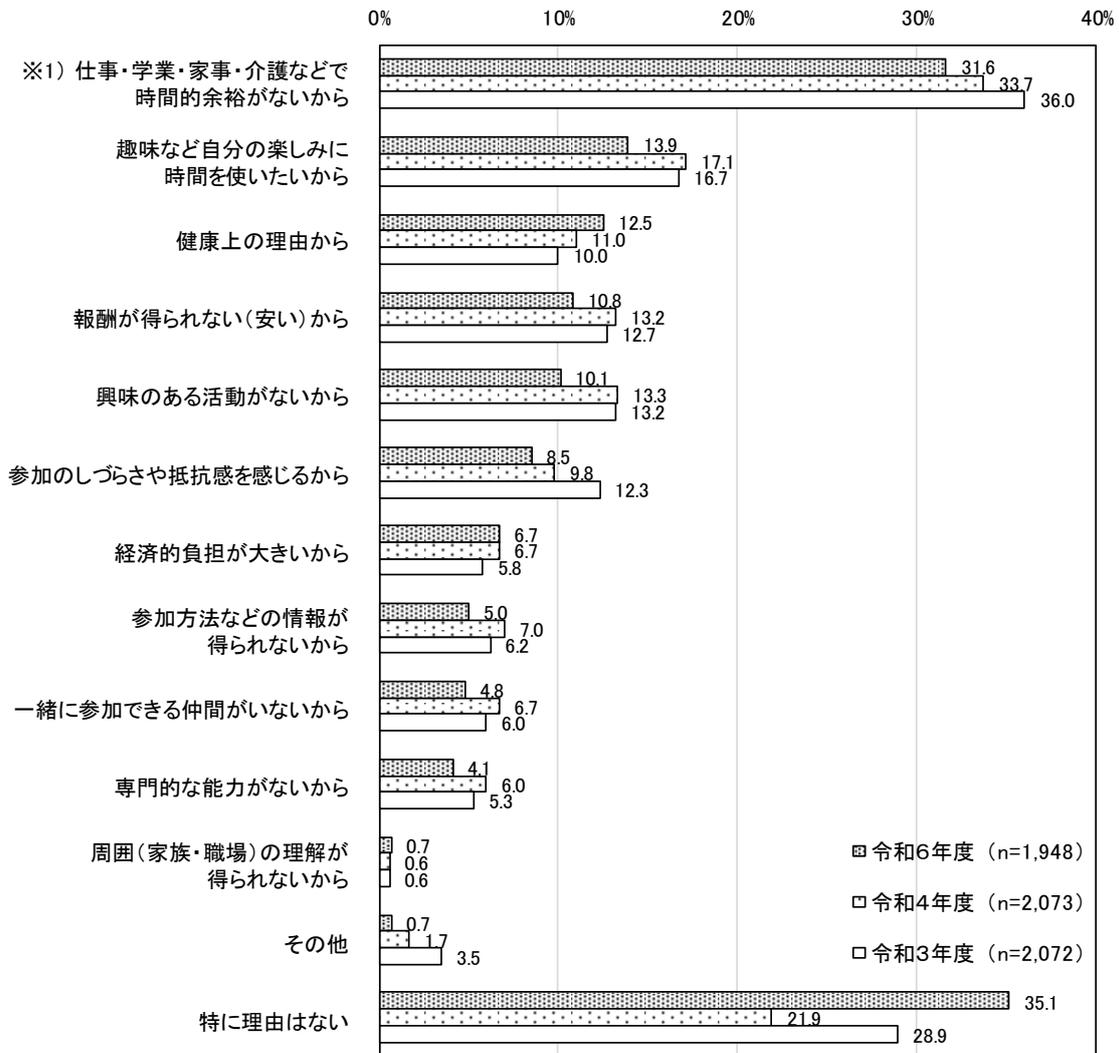
※3 令和4年度からの新規選択肢

⑮ ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由

(n=1,948 はボランティア活動に参加しようと思わなかった人)

(本編 P. 97～)

- ・「仕事・学業・家事・介護などで時間的余裕がないから」が最も高く 31.6% (前回比 2.1 ポイント減)。
- ・「趣味など自分の楽しみに時間を使いたいから」が 13.9% (前回比 3.2 ポイント減)、「健康上の理由から」が 12.5% (前回比 1.5 ポイント増) と続く。



※1 令和4年度は「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」

⑯今後参加したいボランティア活動

(本編 P. 102～)

- ・「町会・自治会の活動」が最も高く13.1%（前回比1.5ポイント減）。
- ・「まちづくり・地域貢献のための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこし、観光ガイドボランティアなど）」が11.5%（前回比3.8ポイント減）、「自然や環境を守るための活動（森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみ減量の推進活動、動物の保護活動など）」が10.1%（前回比3.5ポイント減）と続く。
- ・「参加したいボランティア活動はない」は54.4%（前回比7.6ポイント増）。



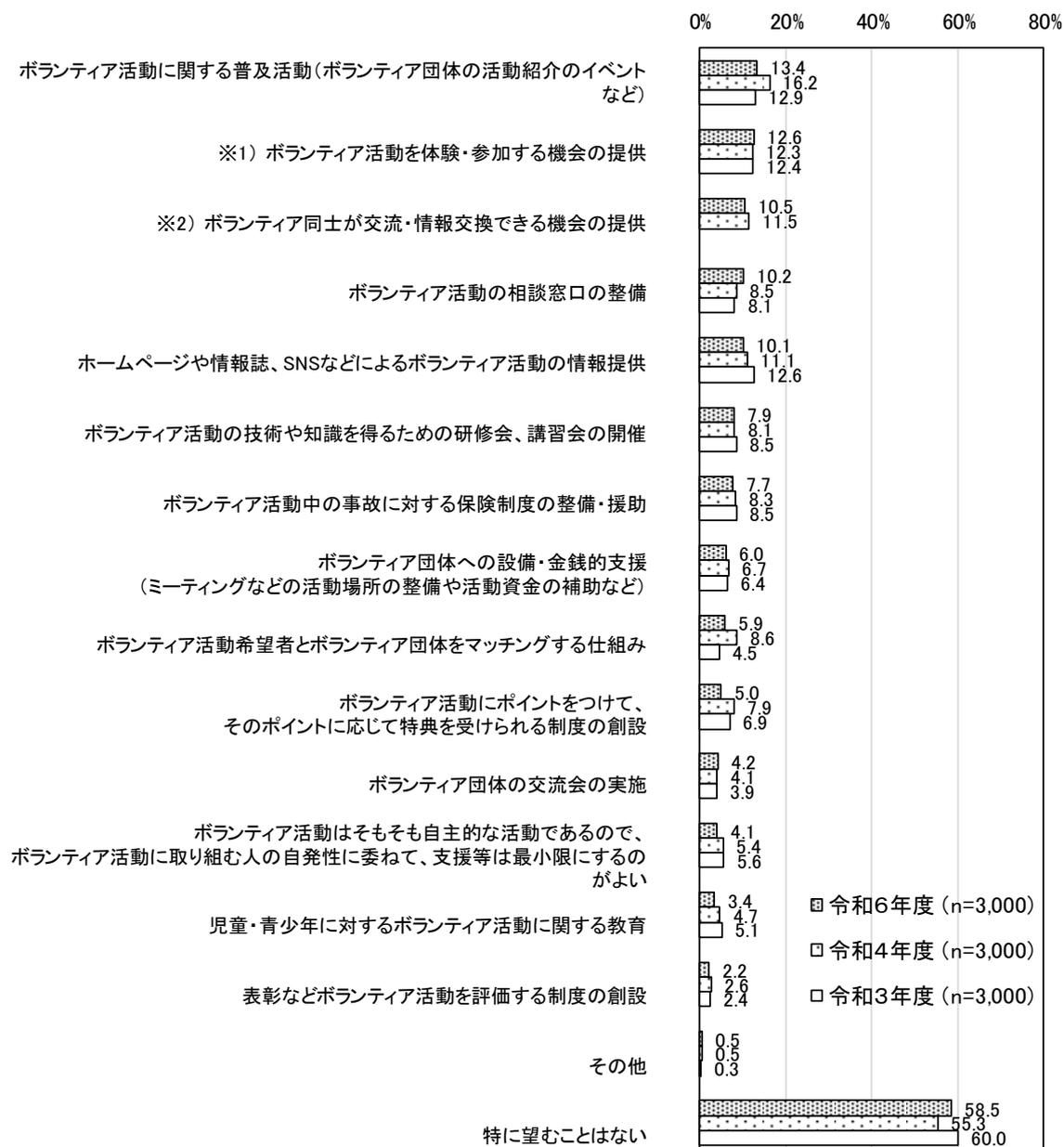
- ※1 令和4年度は「自然や環境を守るための活動(動物の保護活動、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、
- ※2 令和4年度は「子供を対象とした活動(子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど)」
- ※3 令和4年度は「健康や医療サービスに関係した活動(献血、入院患者の話し相手など)」  
ごみ減量の推進活動など)」
- ※4 令和4年度は「災害に関係した活動(炊き出し、募金を集める活動など)」
- ※5 令和4年度は「スポーツに関係した活動(スポーツ大会・スポーツイベントの運営、地域のスポーツクラブのコーチや手伝いなど)」  
令和4年度からの新規選択肢
- ※6 令和6年度の新規選択肢
- ※7 令和4年度は「在住・訪日外国人のための活動(日常生活の手助けや道案内などの支援活動、国際交流など)」
- ※8 令和4年度は「国際協力に関係した活動(在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など)」
- ※9 令和4年度は「当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ(障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、  
体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動など)」

## 2 ボランティア活動への参加のための支援について

### ①ボランティア活動参加に関して望む支援

(本編 P. 109～)

- ・「ボランティア活動に関する普及活動（ボランティア団体の活動紹介のイベントなど）」が最も高く13.4%（前回比2.8ポイント減）。
- ・「ボランティア活動を体験・参加機会の提供」が12.6%（前回比0.3ポイント増）、「ボランティア同士が交流・情報交換できる機会の提供」が10.5%（前回比1.0ポイント減）と続く。
- ・「特に望むことはない」は58.5%（前回比3.2ポイント増）。



※1 令和4年度は「ボランティア活動の体験・参加機会の提供」

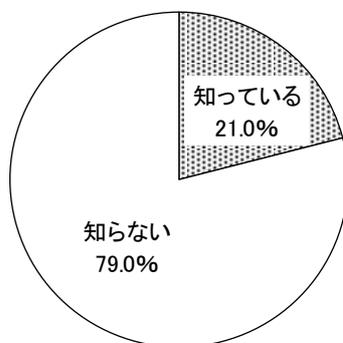
※2 令和4年度からの新規選択肢

### 3 災害ボランティア活動について

#### ①災害ボランティアセンターの認知度

(本編 P.113～)

- ・災害ボランティアセンターを「知っている」が21.0%、「知らない」が79.0%であった。

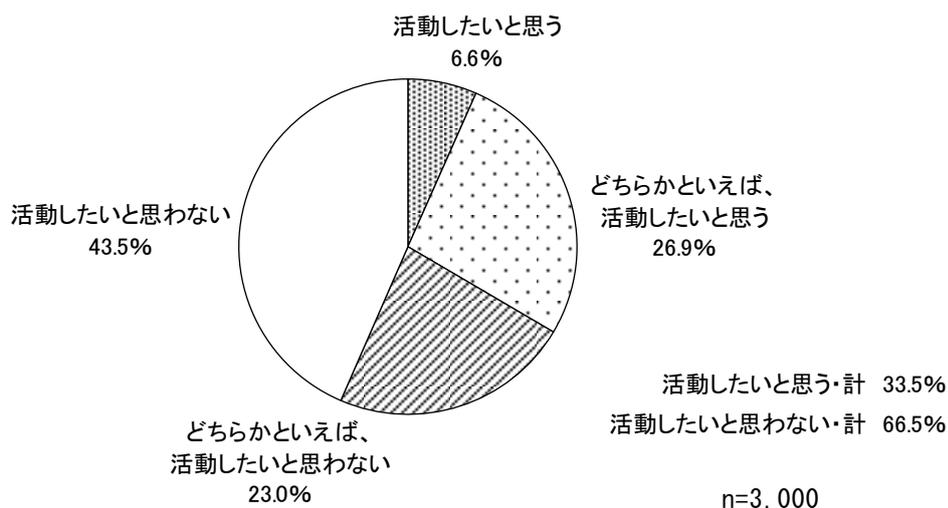


n=3,000

#### ②災害ボランティア活動の参加意向

(本編 P.116～)

- ・『活動したいと思う・計』は33.5%。
- ・『活動したいと思わない・計』は66.5%。

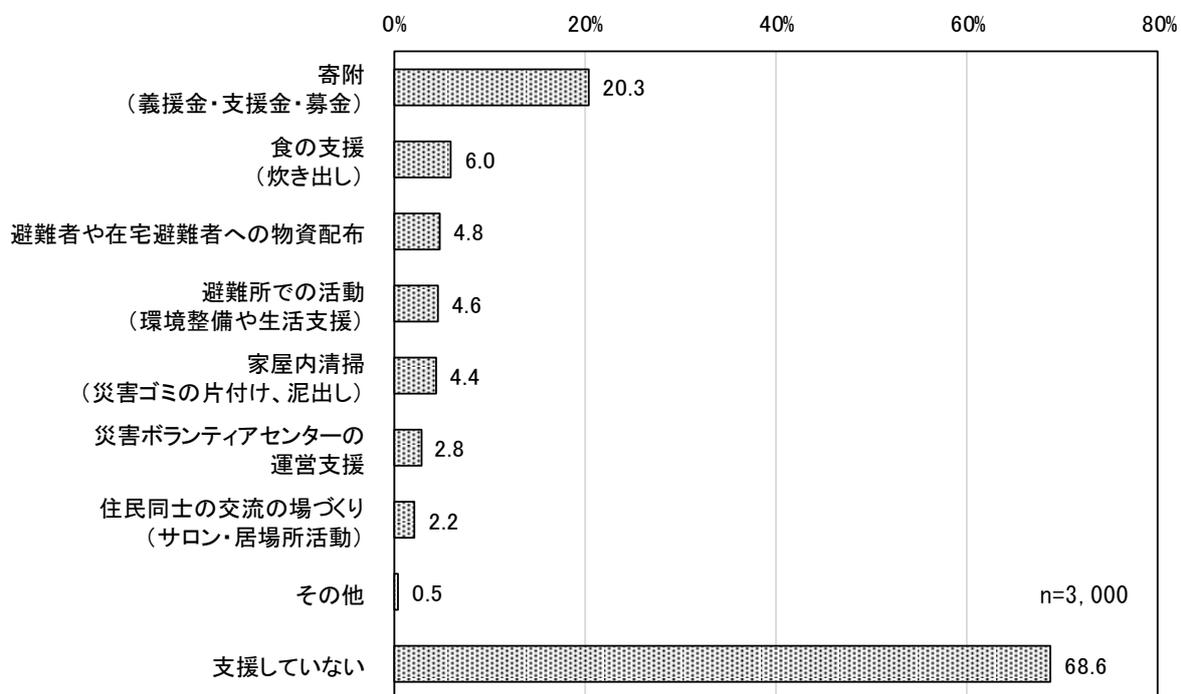


(注) 『活動したいと思う・計』は「活動したいと思う」「どちらかといえば、活動したいと思う」の合計  
『活動したいと思わない・計』は「どちらかといえば、活動したいと思わない」「活動したいと思わない」の合計

### ③能登半島地震に対する支援

(本編 P.119～)

- ・「寄附（義援金・支援金・募金）」が最も高く 20.3%。
- ・「食の支援（炊き出し）」が 6.0%、「避難者や在宅避難者への物資配布」が 4.8%と続く。



## 4 寄附について

### ①寄附の経験

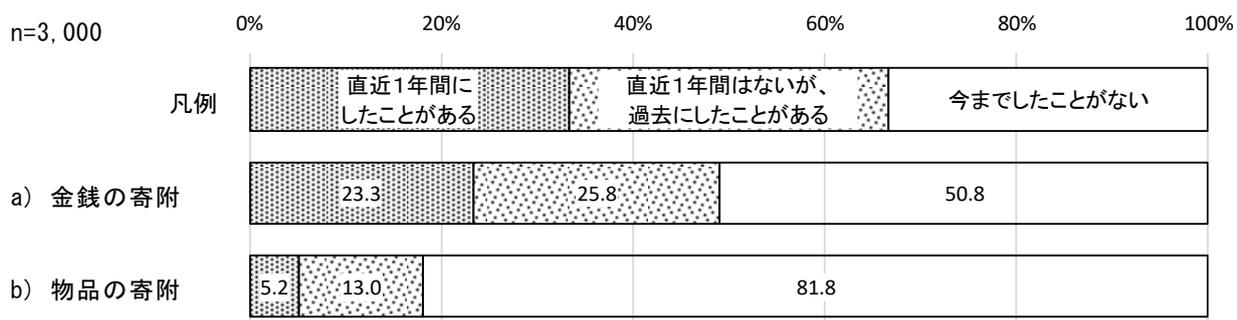
(本編 P.122～)

#### <金銭の寄附>

- ・「直近1年間にしたことがある」は23.3%。
- ・「直近1年間はないが、過去にしたことがある」が25.8%。
- ・「今までしたことがない」が50.8%。

#### <物品の寄附>

- ・「直近1年間にしたことがある」が5.2%。
- ・「直近1年間はないが、過去にしたことがある」が13.0%。
- ・「今までしたことがない」が81.8%。



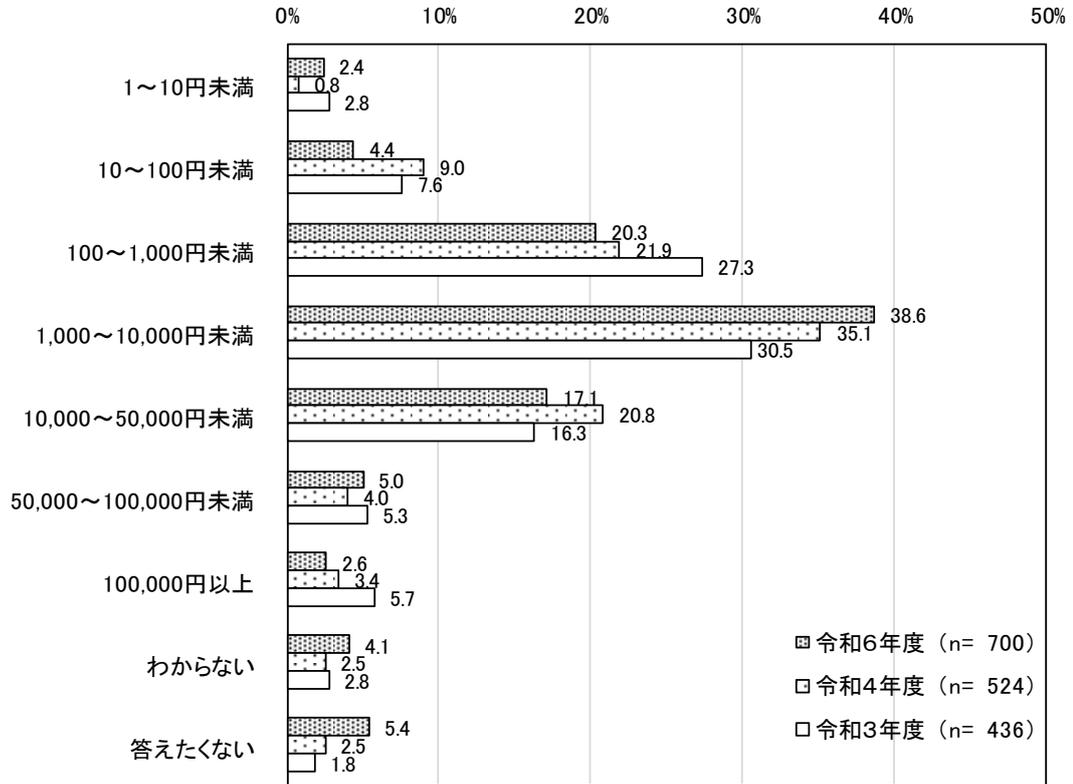
(注) 『直近1年間』は「令和5年10月1日から令和6年9月30日まで」と提示した

②金銭の寄附の金額

(n=700 は直近1年間で金銭の寄附をした人)

(本編 P.131～)

- ・「1,000～10,000円未満」が最も高く38.6%（前回比3.5ポイント増）。
- ・「100～1,000円未満」が20.3%（前回比1.6ポイント減）、「10,000～50,000円未満」が17.1%（前回比3.7ポイント減）と続く。

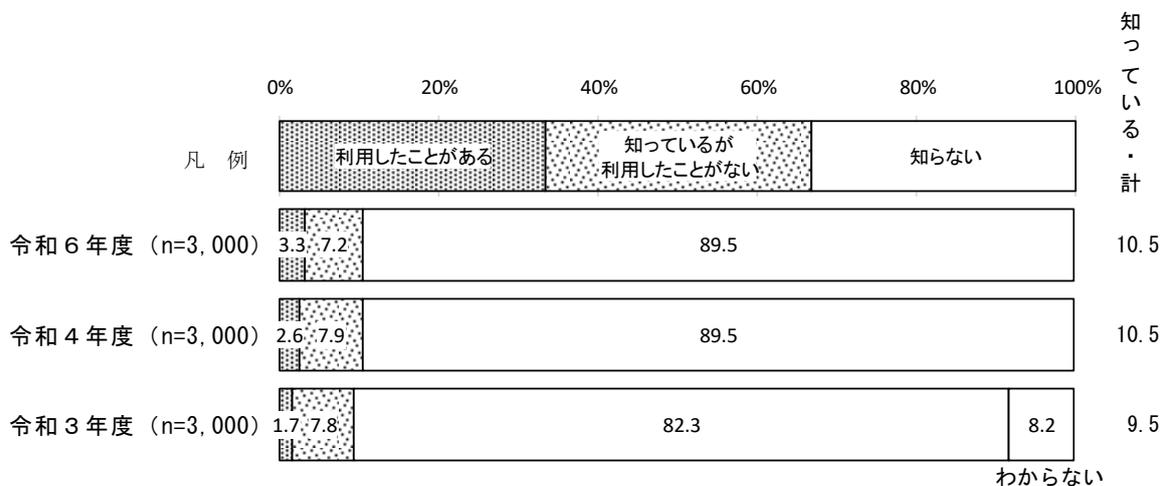


## 5 ボランティア関連の施設や情報発信について

### ①東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験

(本編 P. 139～)

・『知っている・計』は10.5% (前回と同率)。

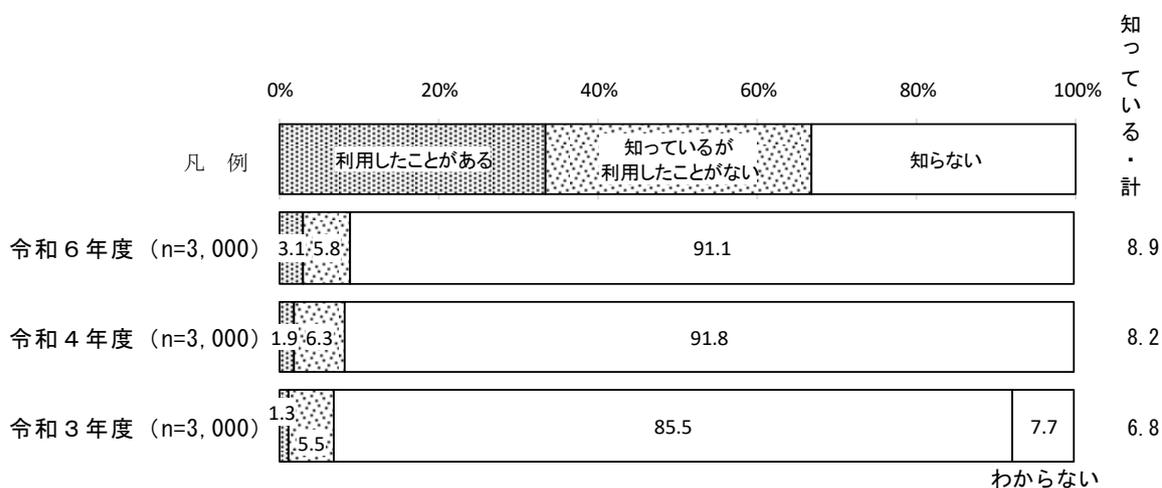


(注) 『知っている・計』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことがない」の合計

### ②ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験

(本編 P. 139～)

・『知っている・計』は8.9% (前回比0.7ポイント増)。



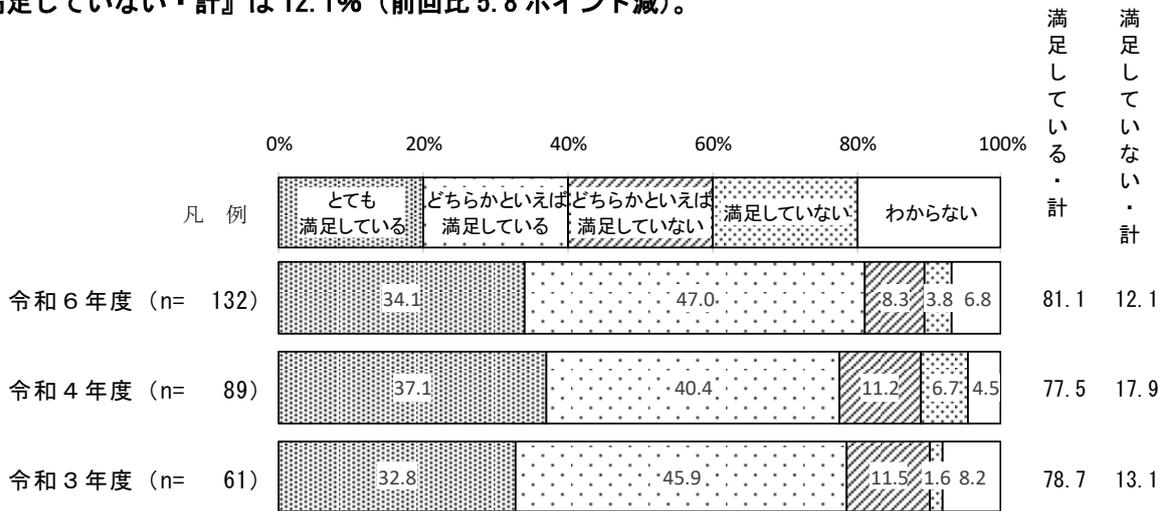
(注) 『知っている・計』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことがない」の合計

③東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の満足度

(n=132 は東京ボランティア・市民活動センターもしくは「ボラ市民ウェブ」の利用経験がある人)

(本編 P. 148～)

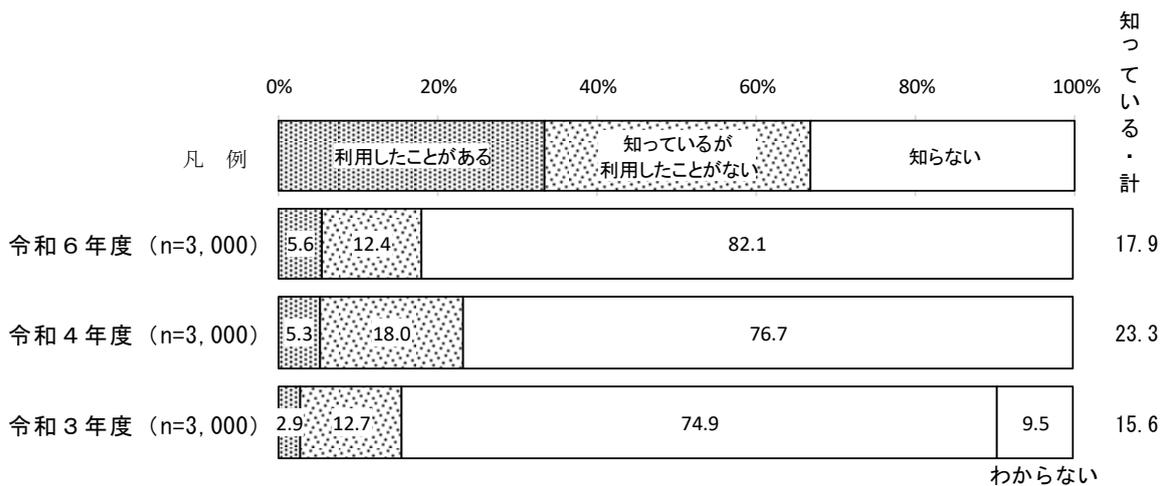
- ・「とても満足している」は 34.1% (前回比 3.0 ポイント減)。
- ・『満足している・計』は 81.1% (前回比 3.6 ポイント増)。
- ・『満足していない・計』は 12.1% (前回比 5.8 ポイント減)。



④区市町村ごとに設置されている社会福祉協議会やボランティアセンターの認知度及び利用経験

(本編 P. 139～)

- ・『知っている・計』は 17.9% (前回比 5.4 ポイント減)。



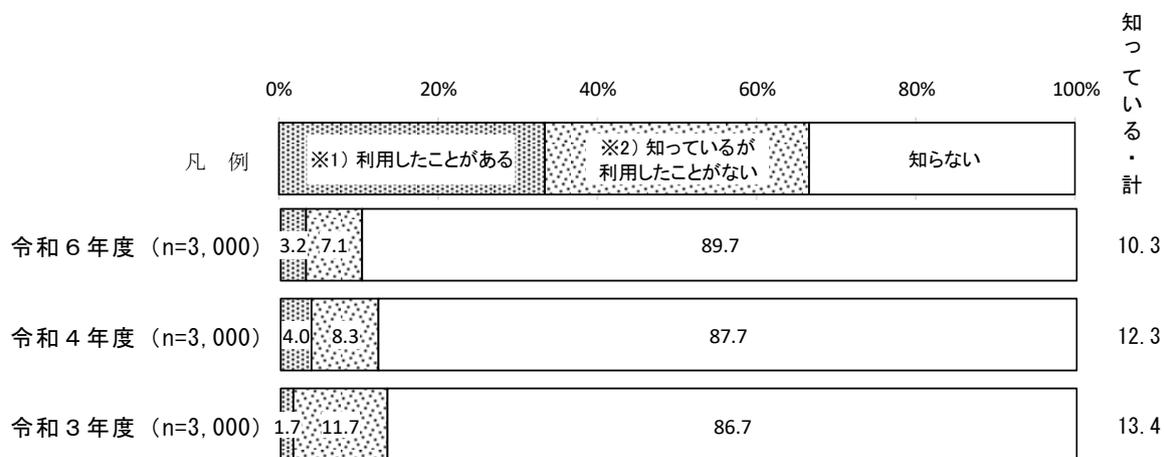
(注) 『知っている・計』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことがない」の合計

## 6 東京都のボランティア活動推進に関する施策について

### ①「東京ボランティアレガシーネットワーク」の認知度及び利用経験

(本編 P. 152～)

- ・「利用したことがある」は3.2%（前回比0.8ポイント減）。
- ・『知っている・計』は10.3%（前回比2.0ポイント減）。
- ・「知らない」は89.7%（前回比2.0ポイント増）。



※1 令和4年度は「サイトを閲覧したことがある」

※2 令和4年度は「知っているが閲覧したことはない」

(注) 『知っている・計』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」の合計